

## 日本倫理・哲学グランプリ（2020）結果発表

今年度の日本倫理哲学グランプリ（2020）には110編の応募があり、選考の結果、次のように金賞1名、銀賞3名、銅賞5名、奨励賞5名の入賞が決定しました。

賞	氏名	学校名
金賞	池田 淳一郎	筑波大学附属駒場高等学校
銀賞	橋本 龍之介	広尾学園
	藤林 勇人	日本大学藤沢高校
	佐藤 遼	開成高等学校
銅賞	上野 泰佳	広島学院中学校・高等学校
	丸山 満ちる	洗足学園高等学校
	白井 希空	ハノーバー高等学校
	上野 瑠加	麻布高等学校
	太田 真爾	桐蔭学園高等学校
奨励賞	黒田 凜	広尾学園
	遠藤 誠大	私立洛南高等学校
	天笠 はるか	文京学院大学女子高等学校
	清水 悠太	栄光学園高等学校
	正田 晴夏	茨城県立土浦第一高等学校

### 日本倫理・哲学グランプリ入賞者へ

- 入賞者は、国際哲学オリンピック選考会に挑戦出来ます。そこでグランプリを獲得した上位1名が国際大会本選に出場出来ます。

英語で課題を出し英語でエッセイを記述いただきます。

(※英語の試験ではありませんので、文法的な誤りに関する減点はありません)

(※IPO国際大会参加資格は来年選考会時点で高校生であることが条件になります)

IPO 日本組織委員会

顧問：北垣宗治（同志社大学名誉教授）

委員長：梶谷真司（東京大学大学院総合文化研究科教授）

以上